

平成 22 年度 第 2 回 保見地域会議 会議録

日 時：平成 22 年 5 月 15 日（土） 9：30～12：00

場 所：保見交流館 多目的ホール

出席者：地域会議委員 18 名（欠席 2 名）

会長 井原邦和

副会長 柴田千鶴子

委員 伊藤勝美 柏本 誠 粕谷芳枝 篠田 修 柴田健司
杉山和孝 高木末男 武田千恵子 正木恒男 松井宗久
水嶋清行 宮川公利 村田美智子 八木伸夫 山田耕作
横条 鈞

猿投支所 天野繁和 篠田 博 西塔 隆 澤田亜紀

傍聴人：22 名

オブザーバー：松江市議

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 わくわく事業プレゼンテーション
- 3 事務連絡

議事（要約）

わくわく事業公開プレゼンテーション

申請団体 13 団体の内、書類審査のみの団体を除く 7 団体の活動を発表する。

《発表順》

- 1 広幡なでしこ会
- 2 茶木茶喜くらぶ
- 3 貝津町ジュニアクラブ
- 4 保見ヶ丘ブラジル人協会
- 5 保見地区保護司会劇団ランブ
- 6 東保見町まちづくり協議会「フレンズ」
- 7 保見地域 F F 会

発表時間 10 分、質疑応答 3 分程度のプレゼンテーションを実施

《主な質問》

（茶木茶喜くらぶ）

委員 火災で残ったものは何か？
団体 かまどが残っただけである。

（貝津町ジュニアクラブ）

委員 自治区、市から助成があるか？
団体 自治区 10 万円、市 3 万円あるが、太鼓基金として積み立てて、修理などにあてていく。

（保見地域 F F 会）

委員 研修会のバス借用料は全員で行かないとだめなのか？ 代表が行って他の会員に教えられないか？ 講師に来てもらうことができ

ないか？

団体 研修先は設楽の麻沼農園であり、講師と師弟関係になっているので丁寧に指導してくれているし、現地をみて、どのようにしているのかを知りたい。また、高齢者は他人に教えることや、あまりよくわからない人から教えられることは難しい。

事務局 次回の会議について
平成22年5月18日(火)午後7時~
保見交流館
「わくわく事業審査会」